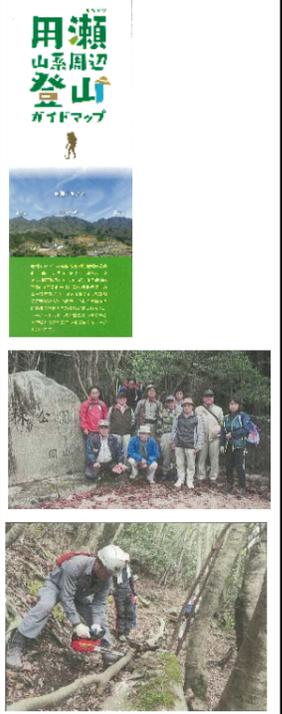


平成27年度 鳥取市市民まちづくり提案事業【協働事業部門(行政提案型事業)】 事業実績一覧

No	団体名	事業概要	効果	事業の様子	市助成金(円)	評価(行政)
	事業名				事業費(円)	
1	リノベーションまちづくりお昼間企画プロジェクト	<p>■目的と効果 鳥取市主催の「リノベーションスクール」の開催に合わせ、女性や子ども連れが参加しやすいイベントや会場の環境整備を行うことにより、鳥取市の進める「リノベーションまちづくり」への多世代の参加、関心を高める。 これまでまちづくりに参画することが難しかった女性や子ども連れ(子育て世代)が関わることで、女性の視点でまちづくりに向けた取り組みのスタートになる。</p> <p>地図や資料を使用したワークショップを行い、中心市街地の再確認と新たな魅力やまちの活用アイデアなどの掘り起こしを促す。まちなかで過ごすことの楽しさ面白さを知ってもらう。</p> <p>■内容 開催日:平成27年7月24日(金)～7月26日(日) 開催場所:パレットとっとり2階市民交流ホール、中心市街地内協力店28店舗</p> <p>事業概要 鳥取市主催の「リノベーションスクール」の開催に合せ、女性や子ども連れが参加しやすいイベントや会場の環境整備を行うことにより、鳥取市の進める「リノベーションまちづくり」への多世代の参加、関心を高める。 ・7月24日(金)「絵本読み聞かせプロ術」「マップ博士と親子でマップ作り」 ・7月25日(土)「坂田夏水さん講演会」～まちと一緒に自分の仕事を育てよう～</p> <p>「坂田夏水さん講演会」託児スペース設置 「坂田夏水さんとミニワークショップ」～鳥取のまちでできそうなこと～ ・7月26日(日)「第2回リノベーションスクール@鳥取」託児スペース設置 ・7月24日(金)～26日(日)「まちなかお店めぐり」</p> <p>■参加者数 第2回リノベーションスクール@鳥取の来場者及び中心市街地回遊者3日間延べ約1,000名 うち本事業直接参加者 24日:55名 25日:40名 まちなかお店めぐり 約100名程度</p>	<p>■協働による効果 鳥取市中心市街地整備課との協働により、第2回リノベーションスクール@鳥取の広報と併せて、市のホームページへの掲載やまちなか情報ラックへの設置、全体スケジュールとしての広報などを一緒に行うことにより、より多くの方に周知してもらい、来場していただけた。</p> <p>■課題に対する成果 鳥取市の主催する「リノベーションスクール@鳥取」の開催に併せ、同会場を利用し、女性や子ども連れにも参加しやすく、楽しめるイベントを開催することにより、鳥取市のまちづくりへの興味や中心市街地への関心を高めることができた。 講演後のアンケートでも、アイデア出しのワークショップが良かったという声や今後も子ども連れで参加できる講演会などを開催してほしいという意見が出ていた。 この事業は、当団体の構成員が所有する情報やつながりを活かして企画し、多種多様な団体とネットワークをつくりながら運営したことで、これまで市のまちづくりイベント等に参加したことのない女性や子ども連れなどの参加がみられ、「リノベーションによるまちづくり」を知ってもらう良いきっかけとなった。</p>		246,000	<p>担当課:都市整備部中心市街地整備課</p> <p>本事業は、鳥取市主催の第2回リノベーションスクール@鳥取との共同開催で実施した。託児スペースを設置するとともに、絵本読み聞かせ、まちなかマップ作り、女性のまちづくりへの参画をテーマにした講演会などを実施し、リノベーションスクールへの女性や子ども連れの参加を促すことができた。 また、中心市街地の複数店舗と連携し割引券を発行することで、リノベーションスクール会場のみならず、周辺の中心市街地内の回遊性を高めることに繋がった。 本事業を通じて、リノベーションスクール受講生のみならず、多くの市民にリノベーションの取り組みを広めることができた。</p>
	リノベーションまちづくりお昼間企画				261,302	
2	用瀬町エコツーリズム連絡会	<p>■目的と効果 用瀬町エコツーリズム連絡会が中心となってエコツーリズムの基本理念に沿って地域観光資源の磨き上げをすることにより、一層の地域観光振興がはかれる。</p> <p>組織構成の地域の環境保全活動団体が連携して取り組むことにより、地域住民へのエコツーリズムの理念の浸透と地域の一体的な取り組みにつながり、自然・文化資源の保全と活用が推進できる。 地域ガイド活動の中心となる用瀬町エコツーリズム連絡会の構成員が主体的にガイドブック等を作成することでより利活用しやすいものとなる。 既存の事業をエコツーリズムの理念で集約するパンフレットの作成などにより地域の魅力をより強力で発信できる。 地域の実情に詳しい用瀬町エコツーリズム連絡会の構成員が地域観光資源/パトロール活動を実施することで自然・文化資源の保全及び登山道の維持に一層の効果がある。</p> <p>■事業概要 ・ガイドマップ制作 ・先進地視察 実施日:平成27年11月20日(金) 参加人数:12人 目的地:岡山県立森林公園 ・登山道整備</p>	<p>■協働による効果 協働により、用瀬町エコツーリズムの内容を充実させることができた。また、広報力・発信力が高まり、多くの人が用瀬町に足を運ぶことにつながった。 また、市単独事業と比べ、行政任せではなく地元住民の中に「自分たちで創り出す」という主体性が高まり、地域づくりにつながったと同時に行政コストの削減につながった。</p> <p>■課題に対する成果 ・地域をあげた積極的な取り組みに向けて、気運を高める効果があった。今後も特徴的な観光資源を活かしたエコツーリズムの取り組みにより、一層の観光振興と地域活性化が期待できる。</p>		400,000	<p>担当課:用瀬町総合支所産業建設課</p> <p>地域の活動団体が、先行事例に学びつつ積極的に取り組むことで、地域住民へエコツーリズムの理念が浸透し、地域の一体的な取り組みにつながった。 地域の実情に詳しい用瀬町エコツーリズム連絡会が、主体的にガイドマップを作成することで、地域の魅力をより強力で発信できる内容となった。また、パトロール活動を実施することで、自然・文化資源の保全や登山道の維持に効果があった。</p>
	流しびなの里をめぐるエコツーリズムの推進				400,000	
					646,000	